6 特定環境保全公共下水道事業の概要

	処 理 区			特定環境保全公共下水道事業					
項 目			浦川原	中郷	板倉	名立	計 ②		
事業期間	年度		H9年度~ H27年度	H8年度~ H21年度	H6年度~ H21年度	H3年度~ H12年度			
全体計画区域	R2年度末見込み 面積(ha)	A	111.1	152. 0	260. 2	57. 0	580. 3		
	R2年度末見込み 人口(人)	В	2, 500	2, 896	5, 734	1, 451	12, 581		
事業計画区域	面積 (ha)		111.1	152. 0	260. 2	57. 0	580. 3		
	R1年度末見込み 整備済面積(ha)	ă.	109. 1	152. 0	258. 4	57. 0	576. 5		
	R2年度末見込み 整備済面積(ha)	С	109. 1	152. 0	258. 4	57. 0	576. 5		
整備区域	R1年度末見込み 供用済面積(ha)		109. 1	152. 0	258. 4	57. 0	576. 5		
	R2年度末見込み 供用済面積(ha)	-	109. 1	152. 0	258. 4	57. 0	•576. 5		
	R1年度末見込み 供用人口(人)	D	2, 544	2, 967	5, 822	1, 480	12, 813		
>	R2年度末見込み 供用人口(人)	Е	2, 500	2, 896	5, 734	1, 451	12, 581		
行政人口(人)	R1年度末見込み	F	3, 247	3, 579	6, 602	2, 499	15, 927		
v	R2年度末見込み	G	3, 191	3, 493	6, 502	2, 449	15, 635		
人口普及率(%)	R1年度末見込み	H (D/F)	78. 3	82. 9	88. 2	59. 2	80. 4		
	R2年度末見込み	I (E/G)	78. 3	82. 9	88. 2	59. 2	80. 5		
進捗率(%)	R2年度末見込み 面積ベース	J (C/A)	98. 2	100.0	99. 3	100. 0	99. 3		
	R2年度末見込み 人口ベース	K (E/B)	100. 0	100. 0	100. 0	100.0	100. 0		
接続人口(人)	RI年度末見込み	L	2, 259	2, 889	5, 486	1, 476	12, 110		
接続率 (%)	R1年度末見込み	M (L/D)	88. 8	97.4	94. 2	99. 7	94. 5		

7 農業集落排水事業の概要

			合併前 上越市	安塚区	牧区	柿崎区	大潟区	頸城区	吉川区
事業期間	年度		H5年度~ H19年度	H3年度~ H16年度	H15年度~ H19年度	H4年度~ H7年度	S54年度~ H6年度	H4年度~ H13年度	S58年度~ H13年度
	面積(ha)		972. 1	227. 5	72. 0	51.0	47. 0	335. 0	377. 1
整備区域	排水処理施設 (箇所)	į.	12	2	1	1	5	4	8
	R1年度末 見込み人口 (人)	Α	11, 042	1, 327	910	538	782	3, 734	3, 350
行政人口 (人)	R1年度末 見込み	В	129, 529	2, 191	1, 713	9, 283	9, 337	9, 483	3, 962
人口普及率(%)	R1年度末 見込み	C (A/B)	8. 5	60. 6	53. 1	5.8	8.4	39. 4	84. 6
接続人口(人)	R1年度末 見込み	D	10, 191	1, 213	629	536.	736	3, 597	3, 308
接続率 (%)	R1年度末 見込み	E (D/A)	92. 3	91. 4	69. 1	99. 6	94. 1	96. 3	98. 7

		/	中郷区	板倉区	清里区	三和区	名立区	計
事業期間	年度		H9年度~ H14年度	H9年度~ H12年度	H元年度~ H12年度	H元年度~ H15年度	H7年度~ H14年度	- \
-	面積(ha)		63. 0	9. 0	189. 6	360. 3	251.0	2, 954. 6
整備区域	排水処理施調 (箇所)	没	1	1	4	7	2	48
V .	R1年度末 見込み人口 (人)	А	587	99	2, 535	5, 408	884	31, 196
行政人口 (人)	R1年度末 見込み	В	3, 549	6, 575	2, 588	5, 413	2, 482	※ 190, 730
人口普及率	R1年度末 見込み	C (A/B)	16. 5	- 1.5	98. 0	99.9	35. 6	16. 4
接続人口(人)	R1年度末 見込み	D	586	96	2, 531	5, 161	745	29, 329
接続率 (%)	R1年度末 見込み	E (D/A)	99. 8	97.0	99.8	95. 4	84. 3	94. 0

[※] 全市の行政人口(推計値)

1				
	提	出	課	生活排水対策課

376, 536

 $\triangle 22, 131$

	支出科目(P5	579)	1款1	1款1項		下水道事業費用	営業費用	
100							単位	2:千円
	科	目	名	本	年 度	前 年 度	比	較
				<u> </u>	1 2	111 1 20		

354, 405

※前年度の予算額には人件費に相当する額を含めて	1.1721.1	

		経	費	内	訳		
給料	13, 325	備消品費			273	修繕費	85, 538
手当	7, 167	燃料費			245	材料費	2, 279
賞与引当金繰入額	1,811	光熱水費	21		44, 976	負担金	39
報酬	46	通信運搬費			14, 046	保険料	626
法定福利費	4, 467	委託料			167, 898	公課費	7
法定福利費引当金繰入額	200	手数料			14		
旅費	6	使用料及び賃	賃借料		11, 442		

汚水を適切に排除するため、管路施設の機能を維持し、公衆衛生の向上及び公共用水域の 水質保全を図るとともに、雨水幹線の排水機能を確保し、内水被害の軽減・防止に努めるこ とにより、市民生活の安全・安心を確保するもの

【目的】

管渠費

管路施設の適切な維持管理に努めるほか、老朽化に伴う施設の更新を計画的に実施するとともに、雨水幹線の排水機能を確保し、豪雨時における内水被害の軽減を図るため、適切な維持管理を行う。

【2年度目標】

- ・道路陥没等の事故を未然に防ぐため、管渠調査を実施し、老朽化や漏水の状況を把握 することにより、管路施設の適切な維持管理を行う。
- ・雨水幹線及び排水樋門等の点検及び修繕を実施し、適切な維持管理を行う。

【実施内容】

○公共卜水道()	/方水) 及	び特定環境は	呆全公共卜水迫
----------	--------	--------	---------

・光熱水費 (電気料金)	19, 957
・施設管理委託	37, 119
・下水道台帳作成、管渠清掃委託	50, 342
・修繕費(管渠等修繕)	51, 875

〇公共下水道(雨水)

・光熱水費 (電気料金等)	603
・施設管理委託	1,699
・下水道台帳作成、管渠清掃委託	10, 547
・修繕費(雨水幹線、排水樋門修繕)	9, 477

○農業集落排水

・光熱水費 (電気料金)	24, 416
・施設管理委託	67, 003
・管路台帳デジタル化委託	1, 188
・修繕費(管渠等修繕)	24, 186

支出科目 (P579)	1款1項	下水道事業費用 営業費用
-------------	------	--------------

単位:千円

科	目	名	本年度	前年度	比	較
	処理場費		1, 172, 322	1, 157, 979		14, 343

※前年度の予算額には人件費に相当する額を含めていない。

4.		経 費	内	訳		
給料	17, 044	燃料費		1,057	修繕費	81, 734
手当	8, 241	光熱水費		211, 828	材料費	102
賞与引当金繰入額	2, 281	印刷製本費		88	負担金	382
法定福利費	5, 338	通信運搬費		2, 347	保険料	1, 451
法定福利費引当金繰入額	252	委託料		807, 065	公課費	8
旅費	166	手数料		1,012		
備消品費	31, 105	使用料及び賃借料		821		

下水道センター、浄化センター及び農業集落排水処理施設において、汚水を適正に処理し、 公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るもの

【目的】

家庭及び事業所から排出される汚水を適正に処理することにより、公共用水域の水質の 保全に資する。併せて処理工程で生じる下水汚泥を再資源化することにより、環境の保全 及び資源の有効利用を図る。

【2年度目標】

- ・下水道法及び浄化槽法に基づく施設の適切な運転管理により、水質汚濁防止法等の放 流水の水質基準を遵守するとともに、自主基準を達成する。
- ・下水道センター及び浄化センターにおいて、汚泥の全量再資源化を図る。
- ・汚泥発生量の抑制による処分費の削減を図る。

【実施内容】

/ 水色		
・消耗品 (薬剤等)		30, 919
・光熱水費 (電気料金等)		86, 792
・下水道センター業務委託		204, 081
・下水道センター施設管理等委託		147, 755
・汚泥ケーキ運搬、処理委託		129,888
・修繕費(設備取替修繕等)	6	66, 813
農業集落排水処理施設		

\bigcirc

・光熱水費 (電気料金等)	125, 036
・施設管理委託(48施設)	296, 821
・汚泥減容化装置管理委託(14施設)	27, 588
・修繕費(設備取替修繕等)	14, 921

支出科目 (P580) 1 款 1 項 下水道事業費用 営業費用

単位:千円

科 目 名	本年度	前年度	比 較
浄化槽費	6, 885	8, 333	△1, 448

		経	費	内	訳		
備消品費	34	委託料			6, 693	修繕費	83
通信運搬費	3	手数料			72		

西部中山間地区における生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、市が設置した合併処理浄化槽の適切な維持管理を行うもの

【目的】

市が設置した合併処理浄化槽の維持管理を適切に行うことにより、生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【2年度目標】

浄化槽法に基づき、合併処理浄化槽の法定検査や点検、清掃などの維持管理を適切に行 う。

【実施内容】

· 合併処理浄化槽消耗品費	34
• 合併処理浄化槽維持管理業務委託	6, 693
· 合併処理浄化槽不具合緊急対応手数料	55
・口座振替手数料	17
· 合併処理浄化槽修繕料	83

事業対象地域の合併処理浄化槽設置状況

区 分	令和元年度末 見込み
世帯数(A)	568
合併処理浄化槽設置世帯数 (B)	171
市設置世帯数※	123
個人設置世帯数	48
設置率 (B) / (A)	30.1%

[※]市設置世帯数は休止分(1基)を除く。

支出科目 (P580)	1款1項	下水道事業費用 営業費用
-------------	------	--------------

単位:千円

					1 1
科	目	名	本年度	前年度	比 較
5	普及指導費		15, 730	17, 688	△1, 958

		経	費	内	訳		
手当	153	備消品費			158	補助金	2, 524
賞与引当金繰入額	79	燃料費		- 1	98	保険料	23
報酬	4, 386	通信運搬費			97	貸付金	6, 783
法定福利費	764	手数料		20	11	公課費	5
法定福利費引当金繰入額	12	使用料及び賃	借料		394		
旅費	185	修繕費			58		

公共下水道及び農業集落排水への接続率の向上を図るため、排水設備設置費の助成などの接続支援や、生活排水処理推進員の戸別訪問による接続相談を実施するもの

【目的】

供用区域における排水設備の設置を促進することにより、生活環境の改善、公衆衛生の 向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【2年度目標】

- ・生活排水処理推進員が新規供用区域の世帯を訪問し、早期接続を促すとともに、供用 済区域の未接続世帯を訪問し、接続相談や助成制度など支援制度を周知するほか、接 続率が低い地区や供用開始から3年以内の地区に対し重点的に訪問することにより、 接続率の向上を図る。
- ・農業集落排水については、農業集落排水組合と連携し接続に対する啓発を行うことに より、接続率の向上を図る。

【実施内容】

〇公共下水道

報酬等(生活排水処理推進員3人分)	5, 973
・排水設備設置費助成金(低所得世帯10件・生活保護世帯1件)	1,410
· 排水設備設置費助成金 (共同排水設備)	339
・排水設備設置資金利子補給補助金(41件 うち新規8件)	128
・排水設備設置資金預託金(41件 うち新規8件)	5,037

○農業集落排水

·排水設備設置費助成金(生活保護世帯1件)	600
・排水設備設置資金利子補給補助金(7件 うち新規1件)	47
・排水設備設置資金預託金(7件 うち新規1件)	1, 746

支出科目 (P580) 1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
---------------------	--------------

单位: 千円

			1 124 - 1 1 4
科 目 名	本年度	前年度	比 較
業務費	109, 043	110, 256	△1, 213

			経	費	内	訳		
報償費	6	3, 362	委託料			100, 966	積立金	6
備消品費		69	手数料			26	2	
通信運搬費		716	使用料及び	賃借料		3, 898		

下水道事業を運営するために必要不可欠な主要財源である受益者負担金、分担金及び下水 道使用料等を適切に賦課徴収するとともに、収納率の向上を図るもの

【目的】

受益者負担金、分担金及び下水道使用料等を適切に賦課徴収する。

【2年度目標】

- ・受益者負担金等の適正な賦課を行うとともに、収納課と連携して収納率向上を図る。
- ・下水道使用料等の賦課徴収業務をガス水道局に委託し、水道料金と一体的な徴収を行 うことにより、収納率の向上及び業務の効率化を図る。

【実施内容】

•	下水道使用料賦課徴収業務委託	80, 104
٠	農業集落排水使用料賦課徵収業務委託	18, 995
	受益者負担金賦課徴収電算業務委託	1, 164
	受益者負担金データ抽出編集作業業務委託	638
	流量メーター更新設置委託	65
•	受益者負担金システム機器借上料	3, 898

提 出 課 生活排水対策課・下水道建設課

į	支出科目(P	583)	1款1	項	下水	道事業資本的支出	建設改	て良費
							単	位:千円
	科	目	名	本	年 度	前年度	比	較
	管	渠建設改良費		3,	627, 025	3, 685, 425		△58, 400
			———— 経	費	内 訳			

 経費内
 表記

 委託料
 141,897
 工事請負費
 2,946,025
 補償金
 539,103

生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図るとともに、浸水被害の軽減を図るため、公 共下水道の整備を実施するもの

また、人口減少等に伴う使用料収入の減少に対応するため、農業集落排水処理施設と公共下水道施設を統合して、汚水処理の効率化及び維持管理費を抑制し、下水道事業の経営健全化を図るもの

【目的】

悪臭や害虫の発生源を排除するため汚水管渠を整備し、衛生的で快適な生活環境に改善を図るとともに、集中豪雨などに対応するため雨水管渠を整備し、浸水被害の軽減を図る。 農業集落排水処理施設と公共下水道施設を統合し、効率的かつ効果的な汚水処理の実現を図るとともに、管路施設の老朽化に伴う施設の更新を計画的に実施する。

【2年度目標】

- ・公共下水道全体計画に対し、整備面積ベースの進捗率を 70.4% (前年比+2.7%) にする。
- ・汚水工事及び雨水工事を早期に発注し、年度内に完了する。
- ・汚水連携事業における実施設計及び汚水工事を早期に発注し、年度内に完了する。
- ・道路陥没等の事故を未然に防ぐため管路施設の老朽化や漏水の状況を把握し、適切に 管渠維持管理工事を実施する。

【実施内容】

公共下水道汚水整備事業 3,033,894

内 容	規格等	数量
調査業務委託	市場価格調査	一式
実施設計業務委託	φ 150~250mm	L=2, 771 m
地質調査業務委託	φ 66~86mm	N=6 孔
基本設計業務委託	汚水管渠	一式
汚水工事	φ 150~300mm	L=12, 454m
接続桝設置工事	v.	N=236 か所
舗装本復旧工事		一式
物件移転補償	ガス管、水道管ほか	一式

公共下水道雨水整備事業 350,294

内 容	規格等	数量
基本設計業務委託	排水ポンプ計画検討	N=1 か所
雨水工事	雨水管渠φ900mm	L=109m
	既設水路改修	N=2 か所
	海岸放流口改修	N=1 か所
	水位計設置	N=2 か所
	雨量計設置	N=3 か所
	保安林植樹(復旧)	一式
舗装本復旧工事		一式
物件移転補償	ガス管、水道管ほか	一式

公共下水道汚水連携事業 137,496

初田地区接続管渠		数量
汚水工事	φ100~200mm	L=761m、マンホールポンプ N=1 基
舗装本復旧工事		L=890m
物件移転補償料	水道管ほか	一式

特定環境保全公共下水道汚水連携事業(管渠) 64,250

安塚地区接続管渠		数量
実施設計業務委託		一式
汚水工事	φ 100mm	L=296m
舗装本復旧工事		L=465m
物件移転補償料	水道管ほか	一式

その他

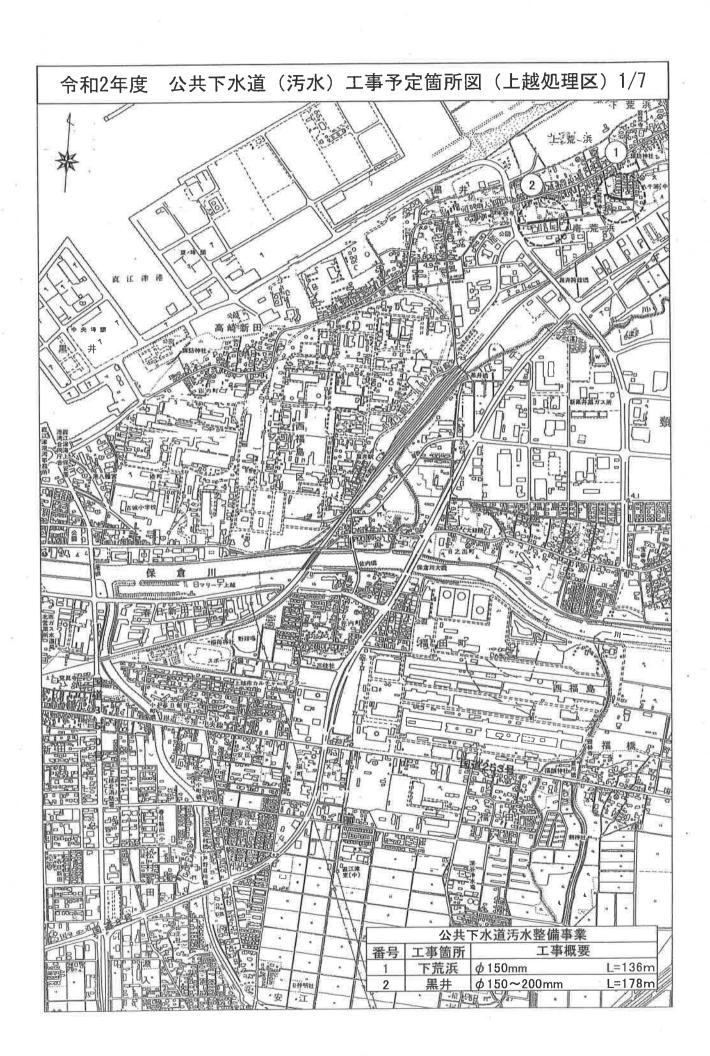
・ストックマネジメント計画策定業務委託	8, 415
・ストックマネジメント計画に基づくマンホール蓋取替工事	8,000
• 管渠維持管理工事(下水道管路施設)	3, 082
• 管渠維持管理工事(農業集落排水処理施設)	8, 190
· 特定環境保全公共下水道接続桝新設工事 他	13, 404

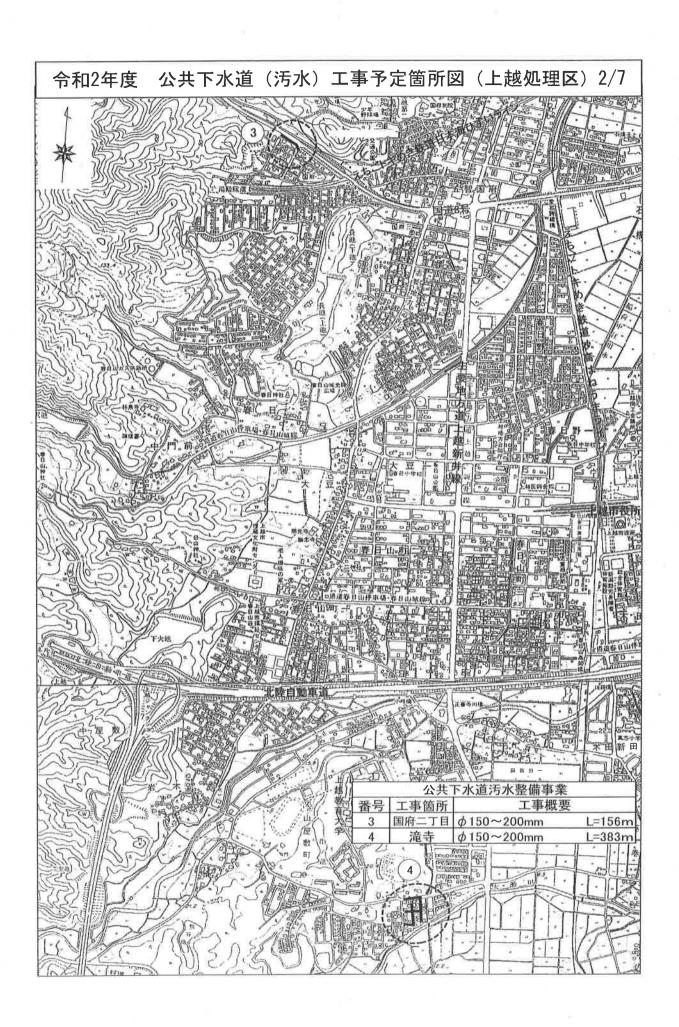
※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による 補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

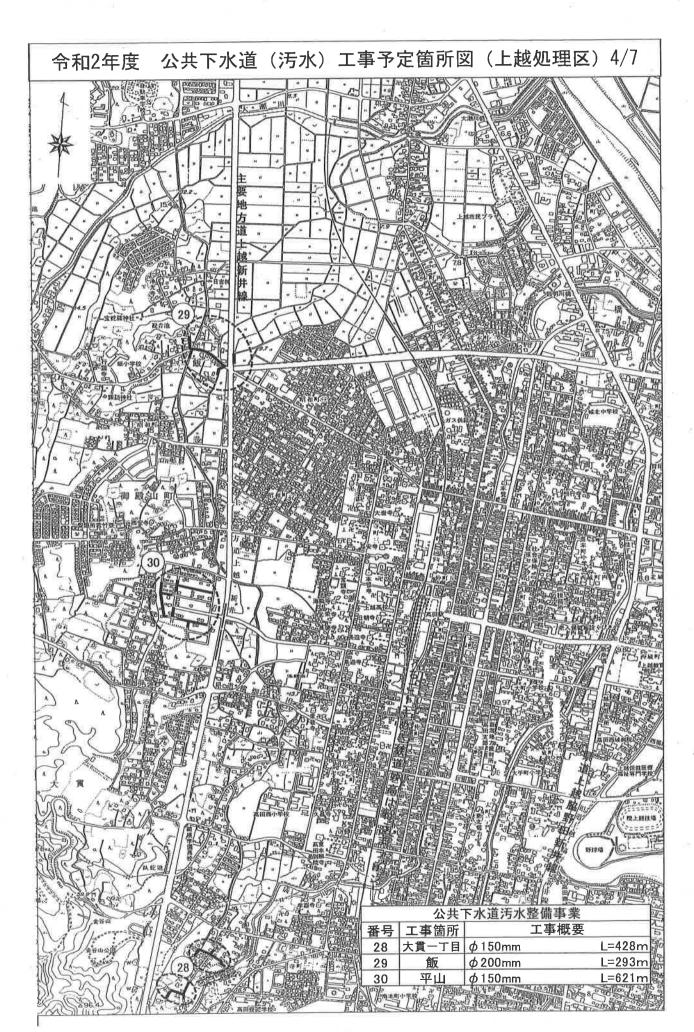
	本年度			比較		
令和元年度 3 月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	平成30年度3 月補正予算額	当初予算額	슴計	
135, 400	3, 627, 025	3, 762, 425	327, 083	3, 685, 425	4, 012, 508	△250, 083

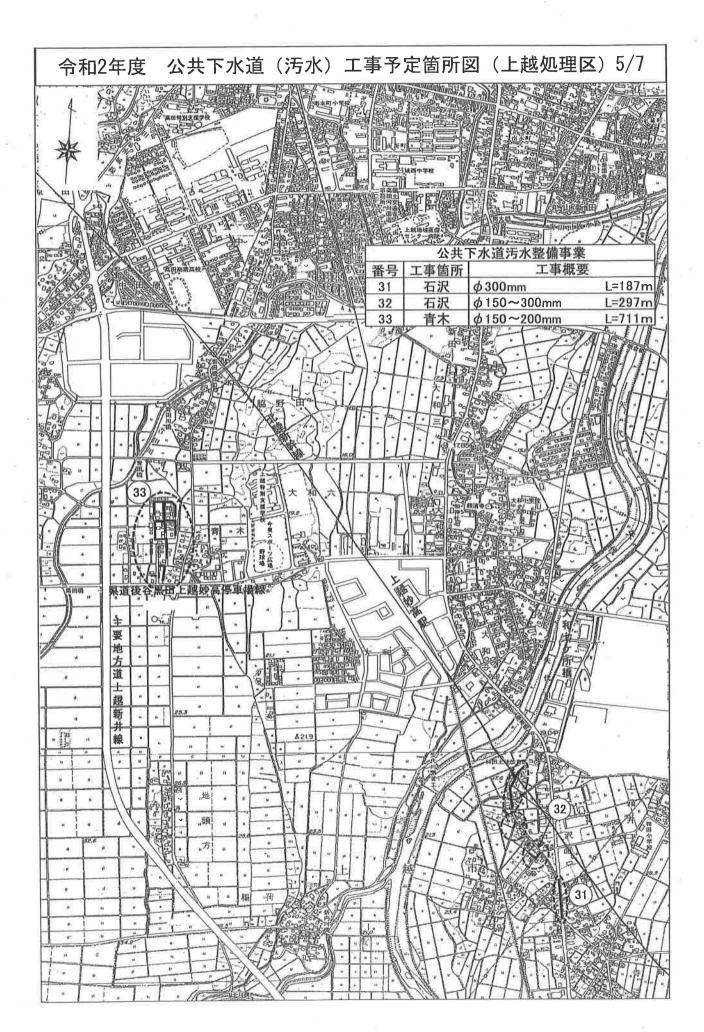
※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

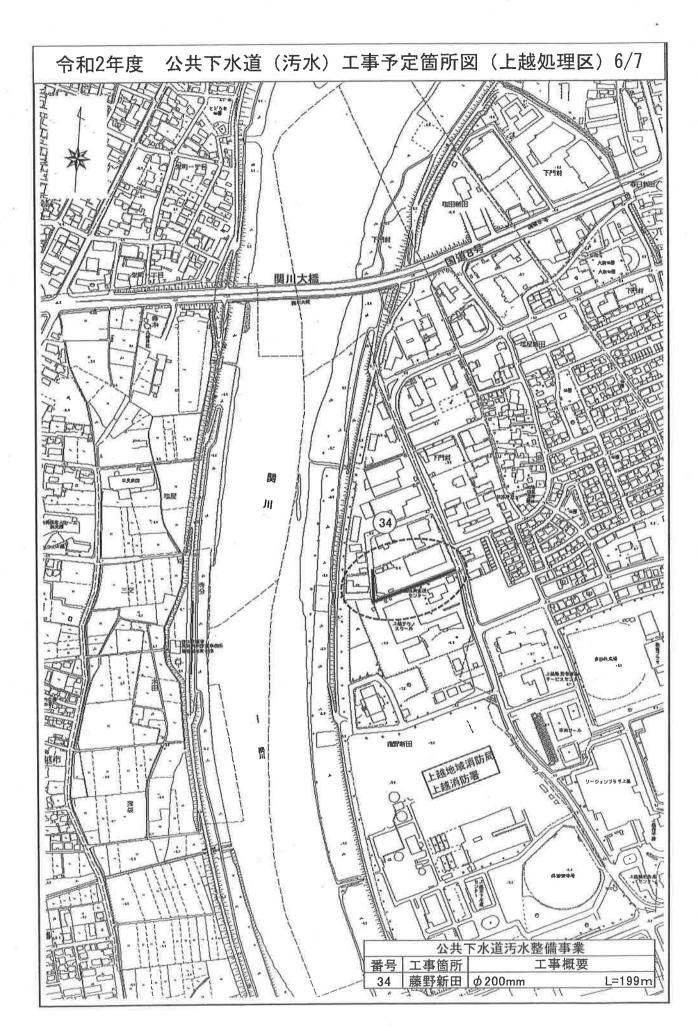


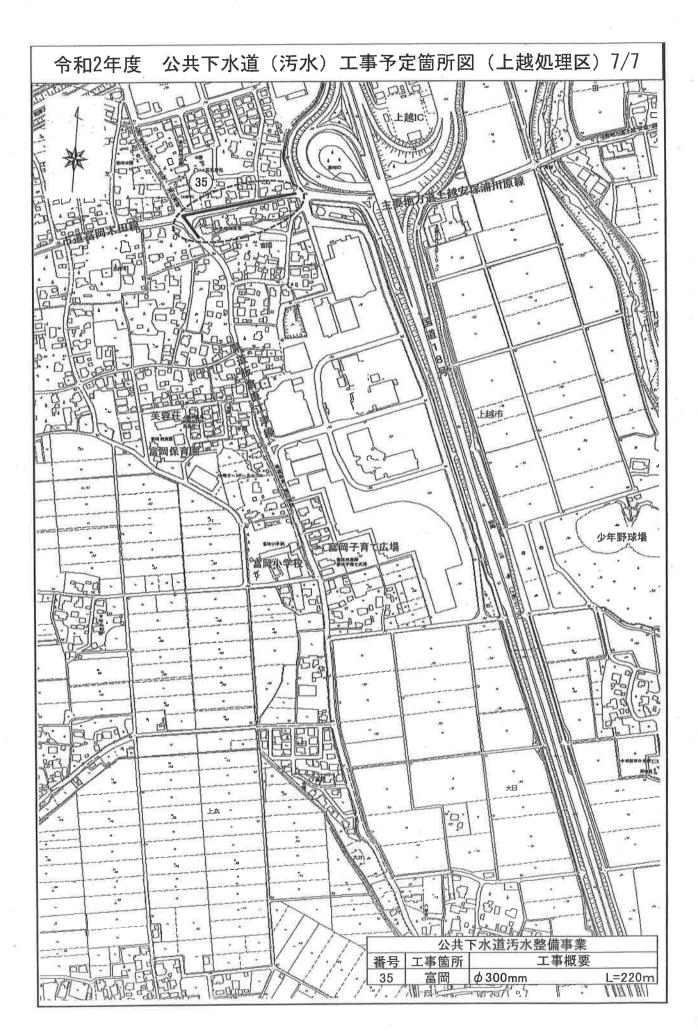


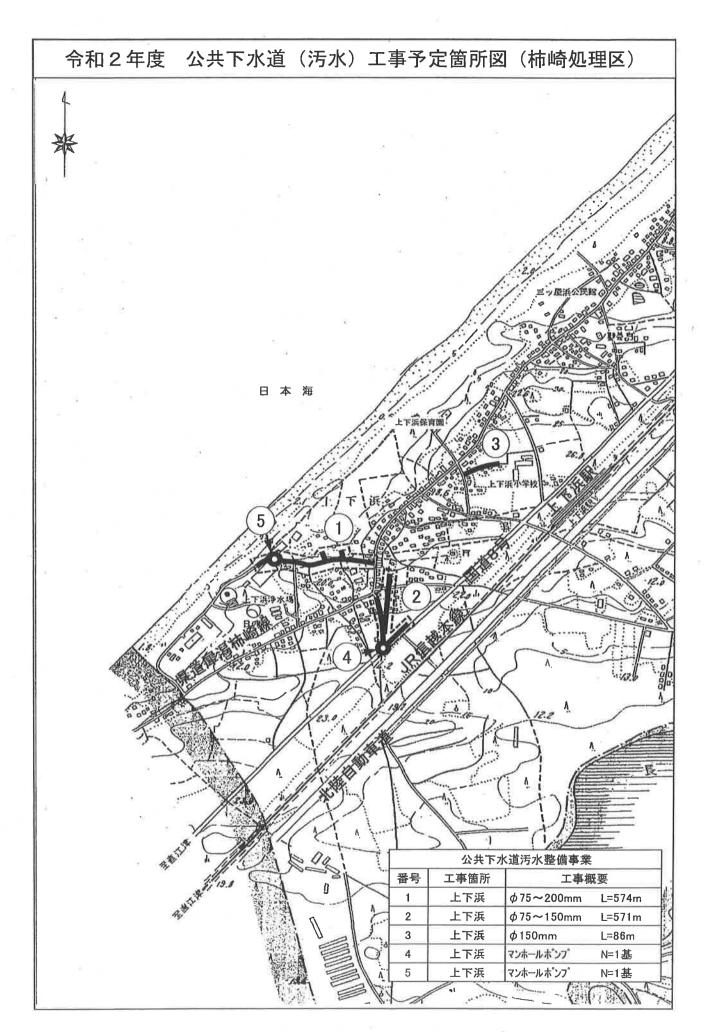
公共下水道 (汚水) 工事予定箇所図 (上越処理区) 3/7 令和2年度 公共下水道汚水整備事業 工事概要 番号 工事箇所 上出而少年 5 稲田一丁目他 **φ** 150mm L=246m L=314m ϕ 150mm 6 稲田一丁目 7 稲田二丁目 **ゆ**150mm L=460m SE COLOR 8 稲田三丁目 φ 150~200mm L=310m φ 150~200mm 9 稲田三丁目 L=152m 事 L=310m 10 稲田四丁目 ϕ 150mm φ 150~300mm 11 稲田四丁目 L=348m 鴨島一丁目 **ゆ**150mm L=243m 12 鴨島二丁目 **φ150mm** L=354m 13 鴨島二丁目 | φ 300mm L=195m 14 鴨島三丁目 | **ф**300mm L=93m 15 16 鴨島三丁目 Ø 300mm L=203m φ 150~200mm L=133m 17 子安新田 上島 ϕ 200mm L=313m 18 L=213m 上島 19 ϕ 150mm 鴨島一丁目 L=408m 20 ϕ 150mm ϕ 150mm 21 鴨島一 一丁目 L=479m 22 鴨島一丁目 ϕ 150mm L=293m 18) 23 子安 ϕ 150mm L=318m L=86m 24 子安 ϕ 150mm 子安新田 ϕ 150mm L=151m 25 19 0,5 L=337m φ 200~250mm 26 四ケ所 ϕ 150mm L=335m 27 四ケ所 m ACJ M 野 0 稲 田 12 21 LANTAGE 13 語 20) 1/-14



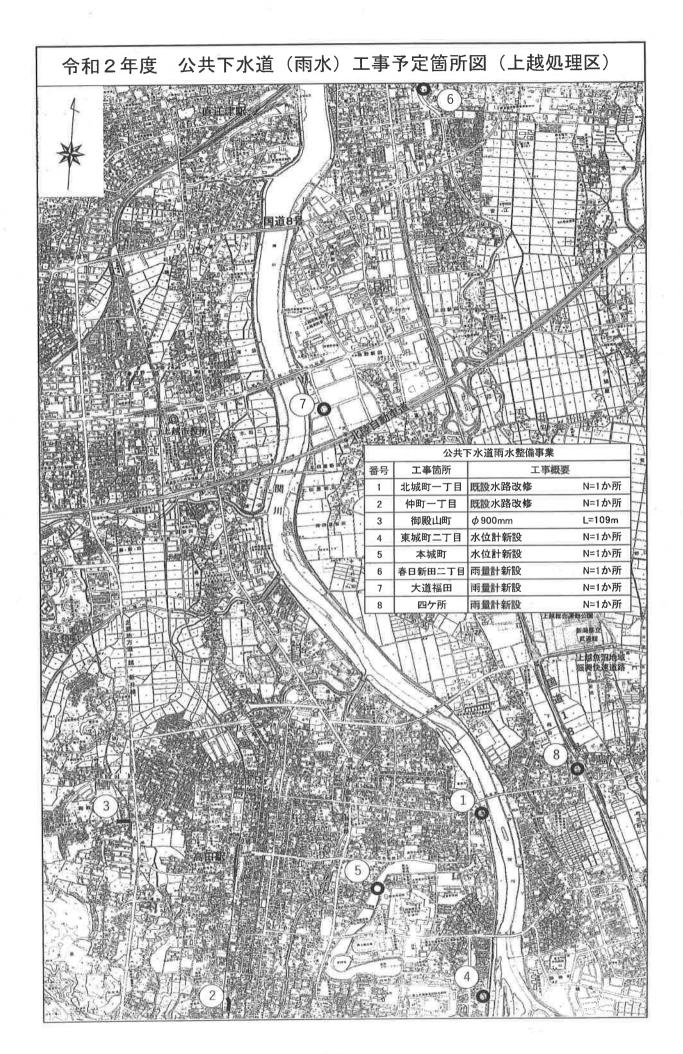






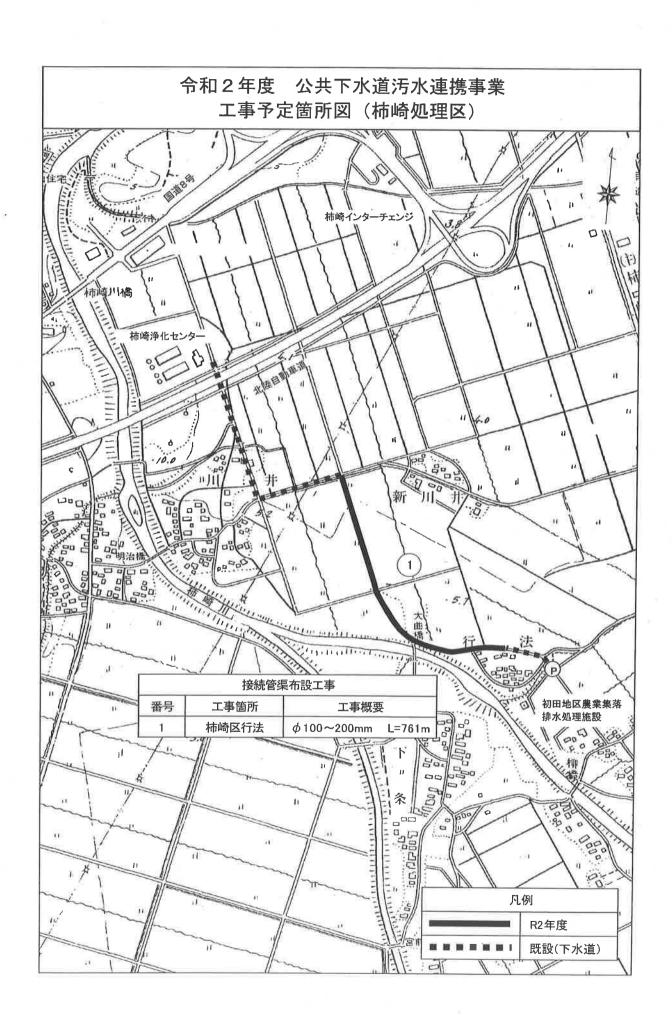


令和2年度 公共下水道 (汚水) 工事予定箇所図 (大潟処理区) 公共下水道汚水整備事業 工事箇所 工事概要 犀潟 φ150~200mm L=296m 2 犀潟 ϕ 150mm L=349m 犀潟 ϕ 150mm L=475m



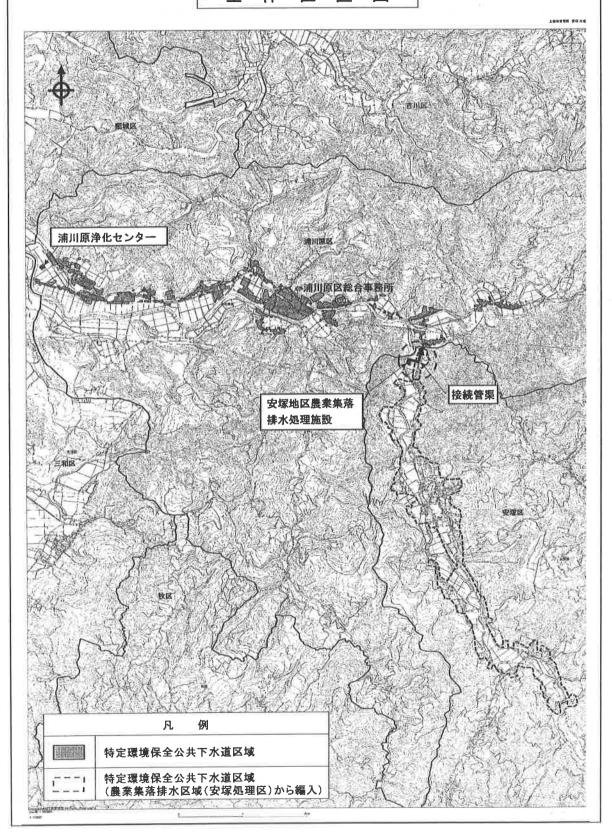


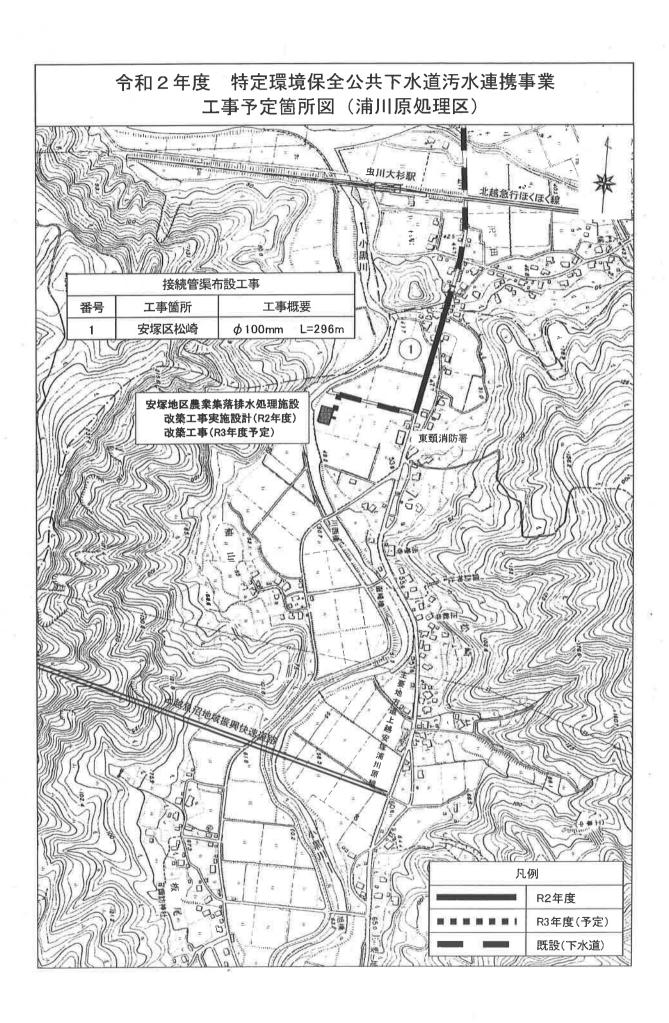
令和2年度 公共下水道汚水連携事業 工事予定箇所図(柿崎処理区) 全 体 位 置 义 柿崎浄化センター 接続管渠 初田地区農業集落 排水処理施設 凡 公共下水道区域 公共下水道区域 (農業集落排水区域(初田処理区)から編入)



令和2年度 特定環境保全公共下水道汚水連携事業 工事予定箇所図 (浦川原処理区)

全体位置図





支出科目 (P583)	1款1項	下水道事業資本的支出	建設改良費
-------------	------	------------	-------

単位: 千円

科	目	名。	本年度	前年度	比	較
処理場	易建設改]		759, 604	442, 418		317, 186

		経	費	内	訳	-	
旅費	135	委託料			33, 134	工事請負費	726, 292
備消品費	18	使用料及び	賃借料		20	負担金	5

下水道センター及び浄化センターの劣化状況の点検・調査結果に基づく設備の更新及び所要の耐震化を計画的に行うとともに、農業集落排水処理施設の安定的な機能を確保するため、処理施設の機器更新及び改修工事を行い、施設全体の長寿命化を図るもの

また、人口減少等に伴う使用料収入の減少に対応するため、農業集落排水処理施設と特定環境保全公共下水道施設を統合し、汚水処理の効率化を図り、維持管理費を抑制し、下水道事業の経営健全化を図る。

【目的】

上越市下水道ストックマネジメント計画及び名立浄化センター長寿命化計画に基づき、設備の計画的な改築・更新を行い、施設全体の長寿命化を図り、安定的な汚水処理を行う。

農業集落排水処理施設と特定環境保全公共下水道を統合し、効率的かつ効果的な汚水処理の実現を図る。また、農業集落排水処理施設の経年劣化の対応策として、処理施設等の機器更新及び改修工事を行い、施設全体の長寿命化を図り、安定的な機能を確保する。

【2年度目標】

- ・下水道センターにおける分水槽の耐震補強工事及び工事監理業務委託については、早期に発注し、計画どおりに完了する。
- ・浄化センターの機能を確保しながら、長寿命化対策工事を計画どおりに完了する。
- ・ 汚水連携事業における実施設計及び増設工事について、早期に発注し、年度内に完了する。
- ・農業集落排水処理施設の機能強化工事を早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

下水道センター機能高度化事業 339,574

<u></u>	[
	実施内容	R1	R2
	公共下水道ストックマネジメント基本計画(処理場、ポンプ		
	場)策定業務委託	-	
委託	公共下水道ストックマネジメント基礎調査業務委託	←	
	公共下水道ストックマネジメント実施計画(処理場、ポンプ		
	場)策定業務委託		
は了	分水槽耐震補強工事監理業務委託		←→
	中央監視設備改築工事監理業務委託		
	市場価格調査(中央監視監視設備改築工事)業務委託	← →	
	計	69, 299	29, 368
_	分水槽耐震補強工事		←
工事	中央監視設備(電気設備)改築工事	-	
43,	計	101, 920	310, 206
	合 計	171, 219	339, 574

浄化センター機能高度化事業(名立浄化センター) 56,766

No.			
	実 施 内 容	R1	R2
	長寿命化対策(電気設備その1)工事監理業務委託		
委	長寿命化対策 (電気設備その2) 工事監理業務委託	4	-
託	市場価格調査(電気設備その2工事)業務委託	←→	
	計	6, 793	2,006
エ	長寿命化対策(電気設備その1) 工事		
事	長寿命化対策(電気設備その2)工事	-	-
4	計	79, 222	54, 760
	合 計	86, 015	56, 766

特定環境保全公共下水道汚水連携事業(処理場:浦川原浄化センター) 220,130

				, 220, 1	.00
	実施内容		R1	R2	R3
	增設工事実施設計業務委託 一式				
I	機械設備增設工事 水処理2系 機械設備-	一式		4	
事	電気設備増設工事 水処理2系 電気設備-	一式		-	
	合 計		14, 310	220, 130	4, 950

排水処理施設機能強化対策事業 (頸城区頸城中部地区)

· 頸城中部地区機能強化対策工事施工監理委託

1,760

• 頸城中部地区機能強化対策工事

83, 999

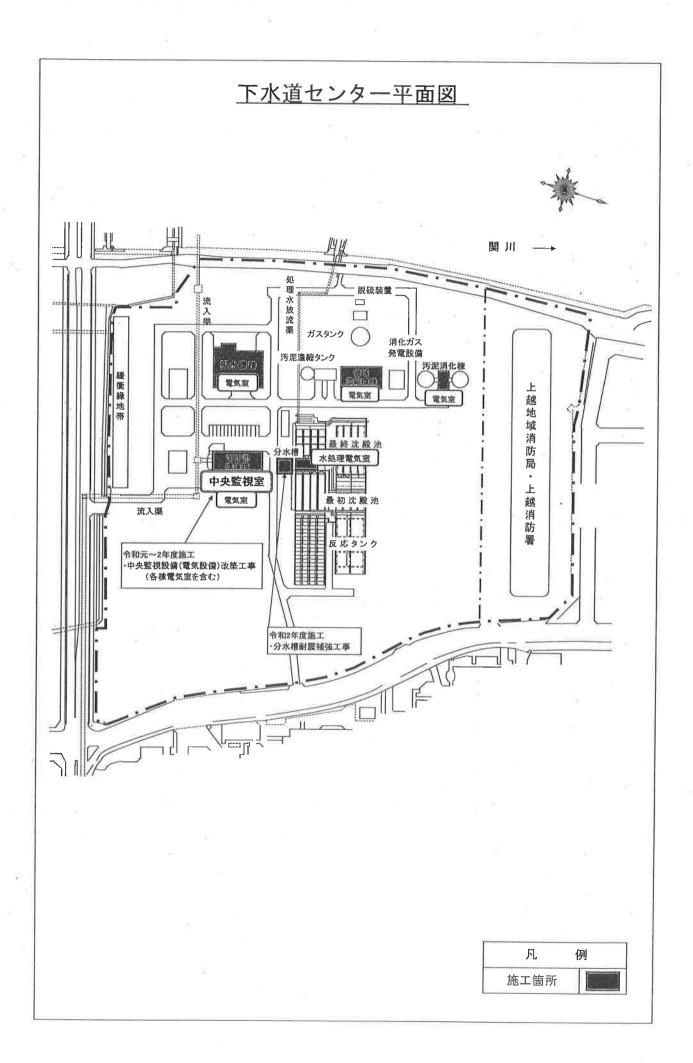
その他

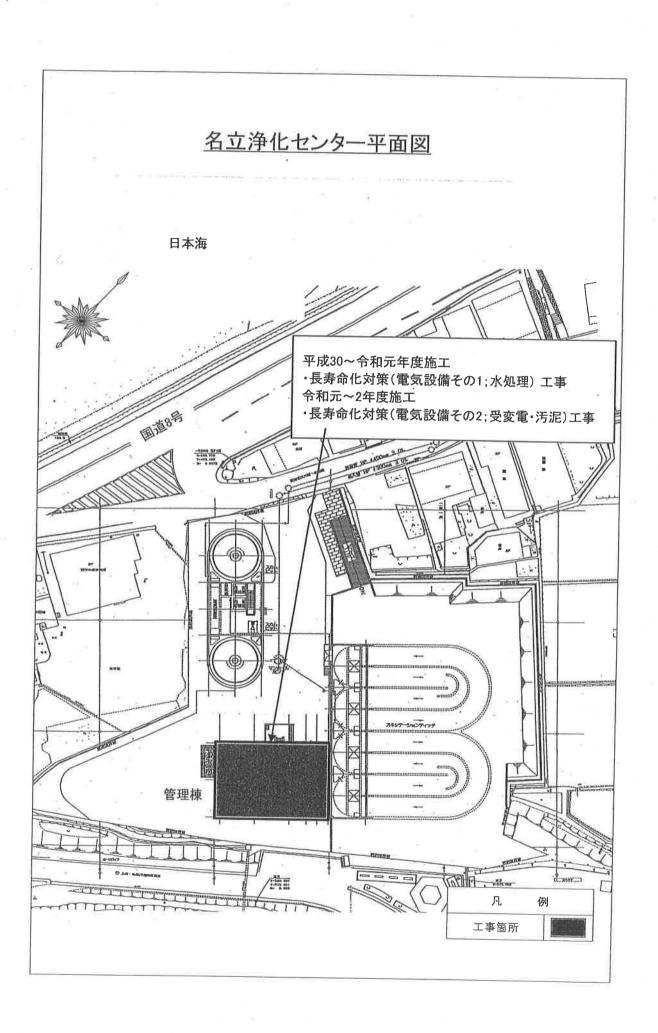
・処理場(下水道センター・浄化センター)修繕工事

21, 794

・農業集落排水処理施設修繕工事

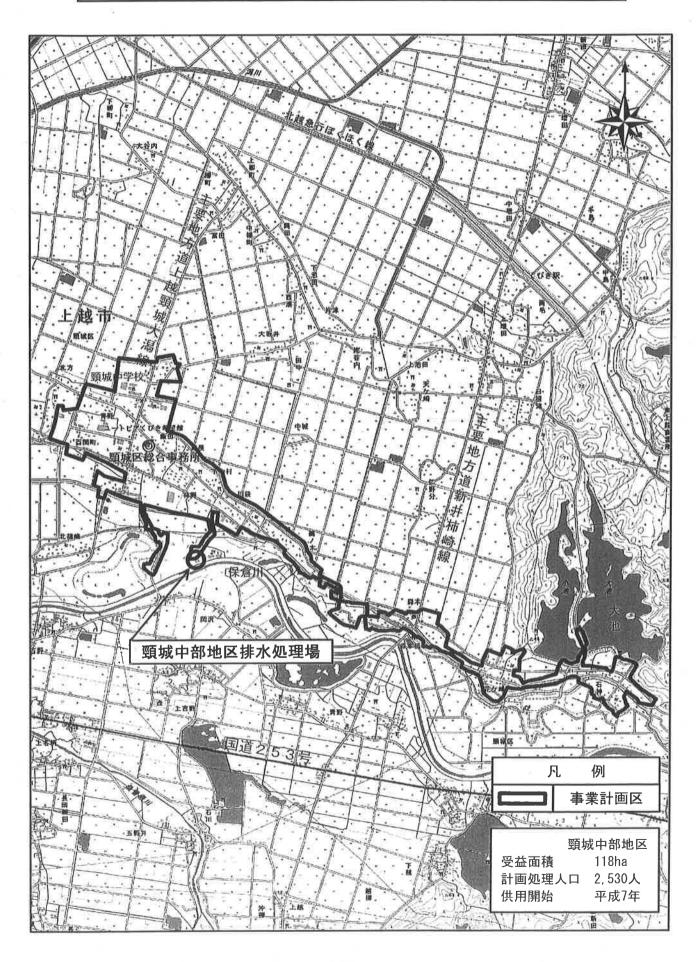
35, 403





令和2年度 特定環境保全公共下水道汚水連携事業 工事予定箇所図 (浦川原処理区) 浦川原浄化センター 水処理施設(2系列) 令和2·3年度 機械·電気設備增設工事 (汚泥ポンプ棟・オキシデーションディッチ・最終沈殿池) 機械:2系 スカム吊上機、汚水ポンプ、返送汚泥ポンプ、 曝気撹拌機、汚泥掻寄機 電気:2系 上記機械設備に係る電気設備一式 ※R2・3 年度 複数年契約による発注予定 (R2 年度:機器製作据付) A) HELLE 凡 例 R2·R3年度予定箇所 Hamphan 最終沈殿池 汚泥ポンプ棟 スカム吊上機 2.55 -ションディッチ 市道 ブタイ線

排水処理施設機能強化対策事業 頸城区頸城中部地区



支出科目 (P583)	1款1項	下水道事業資本的支出	建設改良費
-------------	------	------------	-------

単位:千円

科目名	本年度	前年度	比	較
建設総係費	288, 954	26, 387		262, 567

※前年度の予算額には人件費等に相当する額を含めていない。

			経	費	内	訳		
給料		84, 260	備消品費			2,686	使用料及び賃借料	6, 213
手当		52, 152	燃料費			637	修繕費	710
報酬		2,587	通信運搬費			106	負担金	416
法定福利費	71	28, 506	委託料			109, 802	保険料	117
旅費	-	642	手数料			50	公課費	70

汚水処理の効率化及び維持管理費の抑制を図るため、農業集落排水施設と公共下水道施設 を統合し、下水道全体計画の見直しを行う。

また、各処理区における事業の進捗状況に合わせて下水道事業計画を変更するもの

○下水道計画策定事業(全体計画) 44,720

【目的】

汚水処理の効率化及び維持管理費の抑制を図るため、下水道全体計画の見直しを行う。

【2年度目標】

委託業務を早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

上越市公共下水道全体計画変更業務委託

汚水…農業集落排水施設と公共下水道施設の統合による費用対効果を検証の上、下水道全体計画の見直しを行う。

○下水道計画策定事業(事業計画) 13,099

【目的】

下水道全体計画に基づき下水道事業計画を変更し、事業の進捗を図る。

【2年度目標】、

委託業務を早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

上越市公共下水道事業計画変更業務委託

汚水…上越、大潟の各処理区において、事業の進捗状況に合わせて事業計画区域の拡 大を行う。

○農業集落排水施設最適整備構想策定事業 52,030

【目的】

農業集落排水施設の更新を効率的かつ効果的に実施するため、補修、改修、改築等に要する経費を長期的な視点で同期化及び平準化を図る最適整備構想を策定する。

【2年度目標】

委託業務を早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

上越市農業集落排水施設最適整備構想業務委託

令和元年度に実施した農業集落排水施設の機能診断調査の結果に基づき、46処理区の最適整備構想を策定する。